

S=1/200 (A3)
S=1/100 (A1)
0 1 2 3 5 10m

- ⑦ 園内灯
- 計画地の夜間における照度を確保するため、園内灯を3基追加設置する(黄色マーカー部分)
- ⑥ 園路線形
- 園路の通行にあたり住宅側に目線がいかないよう、曲りの箇所を計画地の中央付近とする。
 - 新設の園路のうち傾斜のきつい箇所に関しては手すりを設置する
 - 新設する園路は景観に馴染む「透水性スラグ舗装」とする

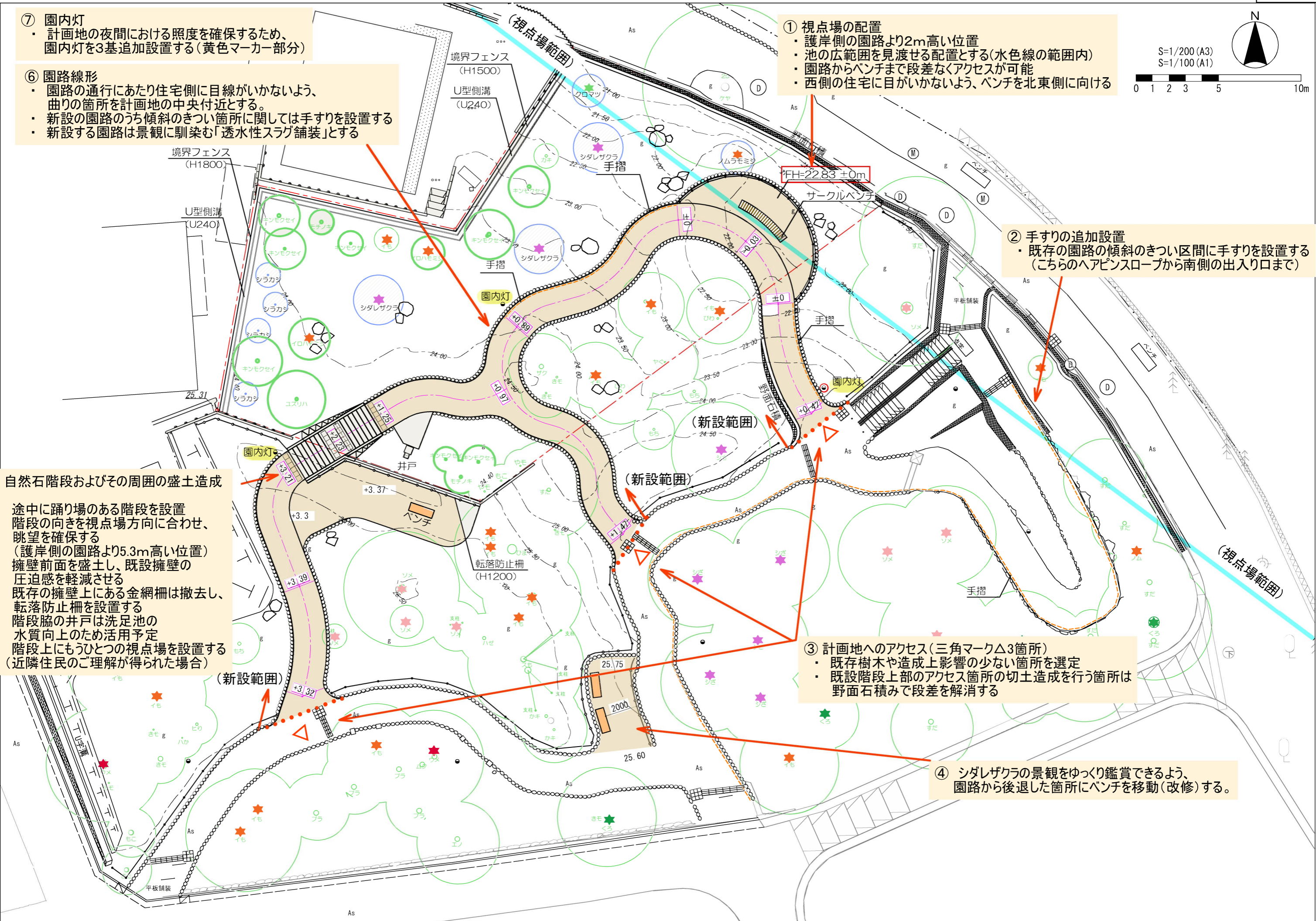
- ① 視点場の配置
- 護岸側の園路より2m高い位置
 - 池の広範囲を見渡せる配置とする(水色線の範囲内)
 - 園路からベンチまで段差なくアクセスが可能
 - 西側の住宅に目がいけないよう、ベンチを北東側に向ける

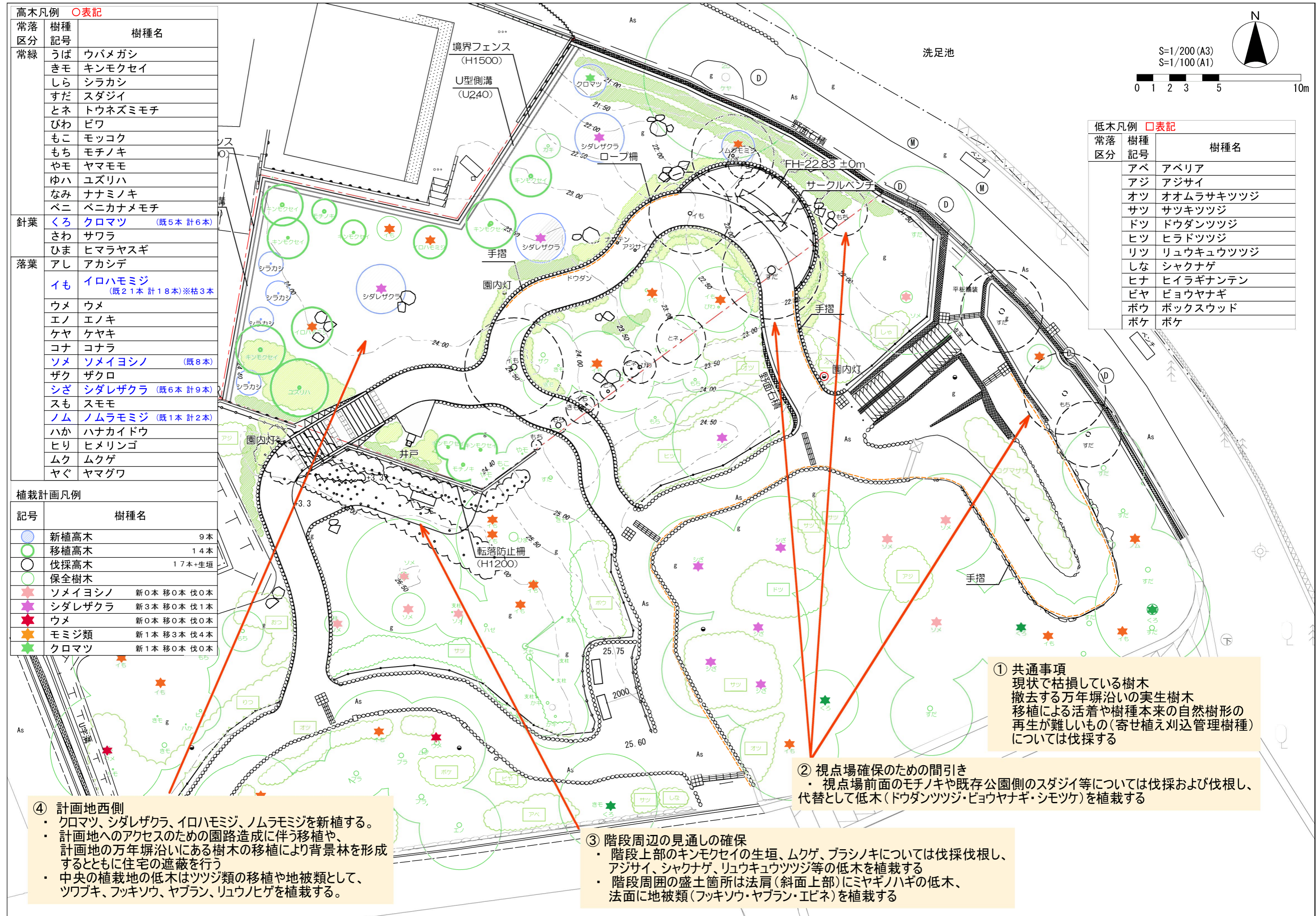
- ② 手すりの追加設置
- 既存の園路の傾斜のきつい区間に手すりを設置する(こちらのヘアピンスロープから南側の出入り口まで)

- ⑤ 自然石階段およびその周囲の盛土造成
- 途中に踊り場のある階段を設置
 - 階段の向きを視点場方向に合わせ、眺望を確保する(護岸側の園路より5.3m高い位置)
 - 擁壁前面を盛土し、既設擁壁の圧迫感を軽減させる
 - 既存の擁壁にある金網柵は撤去し、転落防止柵を設置する
 - 階段脇の井戸は洗足池の水質向上のため活用予定
 - 階段上にもうひとつの視点場を設置する(近隣住民のご理解が得られた場合)

- ③ 計画地へのアクセス(三角マーク△3箇所)
- 既存樹木や造成上影響の少ない箇所を選定
 - 既設階段上部のアクセス箇所の切土造成を行う箇所は野面石積みで段差を解消する

- ④ シダレザクラの景観をゆっくり鑑賞できるよう、園路から後退した箇所にベンチを移動(改修)する。





低木凡例 □表記

常落区分	樹種記号	樹種名
	アベ	アベリア
	アジ	アジサイ
	オツ	オオムラサキツツジ
	サツ	サツキツツジ
	ドツ	ドウダンツツジ
	ヒツ	ヒラドツツジ
	リツ	リュウキュウツツジ
	しな	シャクナゲ
	ヒナ	ヒイラギナンテン
	ビヤ	ビヨウヤナギ
	ボウ	ボックスウッド
	ボケ	ボケ

高木凡例 ○表記

常落区分	樹種記号	樹種名
常緑	うば	ウバメガシ
	きモ	キンモクセイ
	しら	シラカシ
	すだ	スダジイ
	とネ	トウネズミモチ
	びわ	ビワ
	もこ	モッコク
	もち	モチノキ
	やモ	ヤマモモ
	ゆハ	ユズリハ
	なみ	ナナミノキ
	ベニ	ベニカナメモチ
針葉	くろ	クロマツ (既5本 計6本)
	さわ	サワラ
	ひま	ヒマラヤスギ
落葉	アシ	アカシデ
	イモ	イロハモミジ (既21本 計18本)※枯3本
	ウメ	ウメ
	エノ	エノキ
	ケヤ	ケヤキ
	コナ	コナラ
	ソメ	ソメイヨシノ (既8本)
	ザク	ザクロ
	シダ	シダレザクラ (既6本 計9本)
	スモ	スモモ
	ノム	ノムラモミジ (既1本 計2本)
	ハカ	ハナカイドウ
	ヒリ	ヒメリンゴ
	ムク	ムクゲ
	ヤグ	ヤマグワ

植栽計画凡例

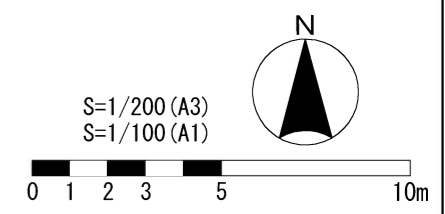
記号	樹種名	本数
●	新植高木	9本
○	移植高木	14本
○	伐採高木	17本+生垣
○	保全樹木	
★	ソメイヨシノ	新0本 移0本 伐0本
★	シダレザクラ	新3本 移0本 伐1本
★	ウメ	新0本 移0本 伐0本
★	モミジ類	新1本 移3本 伐4本
★	クロマツ	新1本 移0本 伐0本

① 共通事項
 現状で枯損している樹木
 撤去する万年堀沿いの実生樹木
 移植による活着や樹種本来の自然樹形の再生が難しいもの(寄せ植え刈込管理樹種)については伐採する

② 視点場確保のための間引き
 ・ 視点場前面のモチノキや既存公園側のスダジイ等については伐採および伐根し、代替として低木(ドウダンツツジ・ビヨウヤナギ・シモツケ)を植栽する

④ 計画地西側
 ・ クロマツ、シダレザクラ、イロハモミジ、ノムラモミジを新植する。
 ・ 計画地へのアクセスのための園路造成に伴う移植や、計画地の万年堀沿いにある樹木の移植により背景林を形成するとともに住宅の遮蔽を行う
 ・ 中央の植栽地の低木はツツジ類の移植や地被類として、ツバキ、フッキソウ、ヤブラン、リュウヒゲを植栽する。

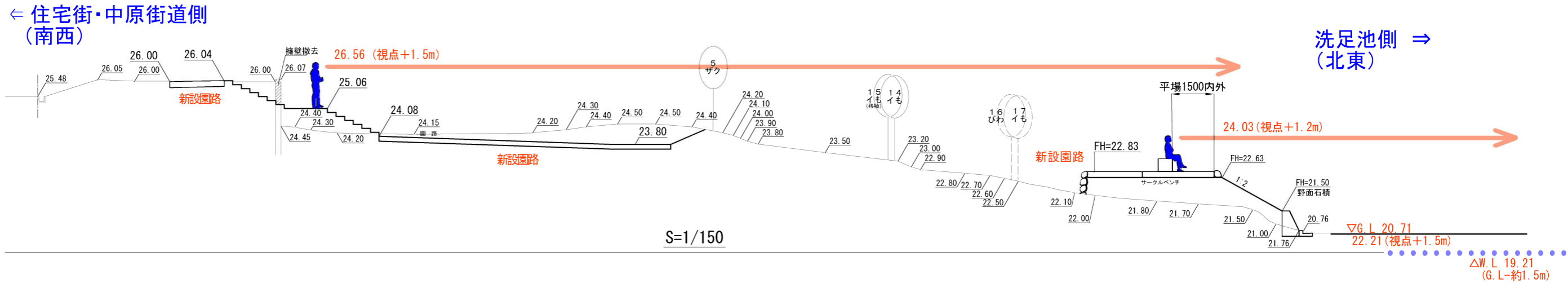
③ 階段周辺の見通しの確保
 ・ 階段上部のキンモクセイの生垣、ムクゲ、ブラシノキについては伐採伐根し、アジサイ、シャクナゲ、リュウキュウツツジ等の低木を植栽する
 ・ 階段周囲の盛土箇所は法肩(斜面上部)にミヤギノハギの低木、法面に地被類(フッキソウ・ヤブラン・エビネ)を植栽する





断面図(西側階段上～視点場まで)

※視点場(サークルベンチ付近)からの様子(春)



※視点場(サークルベンチ付近)からの様子(冬)

設置予定の公園施設について(参考写真)



自然石階段



手すり・転落防止柵(1)



転落防止柵(2)



サークルベンチ



野面石積(二乃滝石)



透水性スラグ舗装